No.151 平成20年（2008）7月15日　京都市下京区役所総務課　〒600-8588 下京区西洞院通塩小路上る東塩小路町608-8　☎(075)371-7101　FAX351-4439　京都市印刷物第201116号

下京のひびき

市民しんぶん下京区版

7・15

推計人口	男	女
76,049人	35,091人	40,958人

世帯数　40,363世帯

（平成20年6月1日現在）

東本願寺御影堂御修復現場見学 申込制

＜本年が最後＞

明治28年の再建から百余年を経て、５年の歳月をかけて修復中の東本願寺御影堂御修復現場が一般に公開されます。

時間　①午前10時～　②午前11時～　③午後１時～　④午後２時～（所要時間約１時間）

定員　１回につき50人

瓦葺きが完了した御影堂屋根

東本願寺　大寝殿

東本願寺諸殿特別拝観 申込制

普段は非公開の諸殿や、御影堂門を特別にご案内します。

拝観コース　阿弥陀堂⇒御影堂⇒宮御殿⇒白書院⇒能舞台⇒大寝殿⇒御影堂門

時間　①午前10時～　②午前10時30分～　③午後１時～　④午後１時30分～（所要時間約２時間）

定員　１回につき30人

その他　御影堂門では、階段が急なため拝観をご遠慮いただくことがあります。

東西本願寺特別公開参加者募集

●申込方法●

いずれも往復はがきに、希望者全員（５人まで）の住所・氏名・年齢・電話番号と希望の時間（１つ）を記入して郵送。返信用はがきには、必ず代表者の郵便番号・住所・氏名を記入してください。なお、１枚のはがきで両方の申込みはできません。

締切り　８月11日（月）到着分まで有効

※参加者は抽選で決定し、応募者には結果を通知します。

あて先　〒600-8588　下京区役所総務課内のそれぞれ「東本願寺御影堂御修復現場見学係」「東本願寺諸殿特別拝観係」まで

西本願寺　書院　雁の間

西本願寺「飛雲閣」「書院」特別拝観 申込不要

金閣、銀閣とともに京都三名閣の一つに数えられる西本願寺の国宝「飛雲閣」や「書院」が一般に公開されます。時間内は、自由に拝観できます。

※「飛雲閣」の建物内には入れません。

時間　午前10時～午後２時30分

8月31日日曜日　今年も開催します

下京区基本計画推進事業

下京門前町ルネッサンス

東西本願寺の門前町は、仏壇・仏具の製造をはじめとする伝統産業が発展し、区内でも個性的で特色ある町並みを呈しています。

下京・町衆フォーラムでは、今年で８回目となる「下京門前町ルネッサンス」を８月31日（日）に開催し、地域の歴史と資源を生かした現在のにぎわい空間を作り出します。

詳しい内容は、次号に掲載しますが、今号では「東西本願寺特別公開」（無料）の参加者と「下京門前市（フリーマーケット）」の出店者などを募集します。

㊐　総務課（☎371-7164）

下京門前市（フリーマーケット）出店者募集

時間　午前10時～午後３時

場所　①東本願寺門前（40ブース）　②西本願寺門徒会館前広場（50ブース）

出店料　2,000円

スペース　1.8×２m

出店資格　20歳以上の方

※事業者やフリーマーケットを仕事とする方は出店できません。

規制品目　仏具・宗教書など宗教関係の物や飲食物など

※詳しくは、お問い合わせください。

注意事項　雨天の場合は中止

※正午まで開催した場合は、開催とみなし出店料は返還しません。

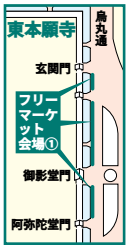
その他　車両搬入用の駐車場有り

申込み　郵便番号・住所・氏名・年齢・職業・電話番号・商品の内容・車両搬入の有無と出店希望場所（①または②）をはがきか電子メールに明記して申込み

締切り　８月４日（月）

※消印有効、申込み多数のときは抽選。

㊐・**あて先**　〒604-8005　中京区河原町通三条上る　京都ロイヤルホテル＆スパ４階　プラスワンネットワーク（☎229-7713　✉info@plusone.ne.jp）



ボランティア募集

「下京門前町ルネッサンス」の当日、京都駅前での案内や各催しの受付などに協力してくださるボランティアを募集します。

詳しい内容については、後日に説明会を開催します。

従事時間　午前９時30分～午後３時

募集人数　25人程度

対象　市内在住か通勤・通学する18歳以上の方

申込み　はがきに、住所・氏名・年齢・電話番号を記入して郵送

締切り　８月４日（月）到着分まで有効

あて先　〒600-8588　下京区役所総務課内「ボランティア募集係」まで